

令和 7 年 2 月吉日

<企業名>
採用ご担当者 様

〒960-8585 福島市花園町 3-6
桜の聖母短期大学
学 長 坂本 真一
(公印省略)

本学卒業生の仕事ぶりに関するアンケートのお願い

拝啓 貴社・貴園におかれましてはますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、本学の教育並びに学生の採用につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本学では社会に通用する人材の育成を目指しており、ご採用頂いた貴社・貴園において、本学卒業生（卒後 3 年までを対象）がどのような働き方をしているのかアンケート調査をさせて頂きたくお願い申し上げます。ご回答いただいた貴重なご意見は今後のキャリア教育に活かしていきたいと存じます。

本学の学科・専攻では、学生に求められる正課教育の到達目標を定めています。この度は、ご採用担当者の皆様に、この到達目標を観点とした 4 段階でのご評価をお願いいたします。

大変お手数をおかけしますが、下記のとおりご回答いただきたく、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※ご記入いただいた個人情報・ご回答内容については、卒業生の仕事ぶりに関するアンケートの統計データ作成、並びに本学のキャリア教育に活用していくことを目的として使用し、第三者には提供いたしません。

敬具

記

1.ご回答方法

左側 QR コードからのご回答をお願いいたします。

(URL : QR コードおよび URL は回答期限が終了したため表示していません)

<卒業生氏名>

〈期 限〉

2025年2月28日（金）頃までのご回答をお願いいたします。

桜の聖母短期大学 キャリア支援センター
TEL (024) 531-6804 (直通)

卒業生 仕事ぶりアンケートの結果

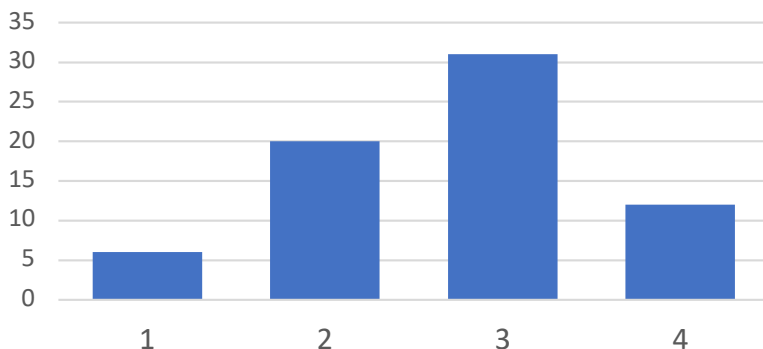
※2025年2月に、本学2022年～2024年卒業生の就職した企業・事業所を対象に実施

キャリア教養学科卒業生に対する評価

※4…優れている～1…努力を要する
の順で回答

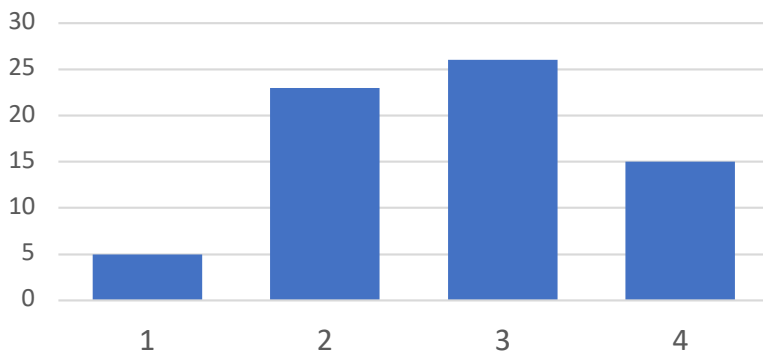
カテゴリ	件数	全体に対する%
1	6	8.7%
2	20	29.0%
3	31	44.9%
4	12	17.4%
サンプル数	69	100.0%

企業や社会を取り巻く課題を発見して、それを解決していけるような高度で幅広い教養を修得している。



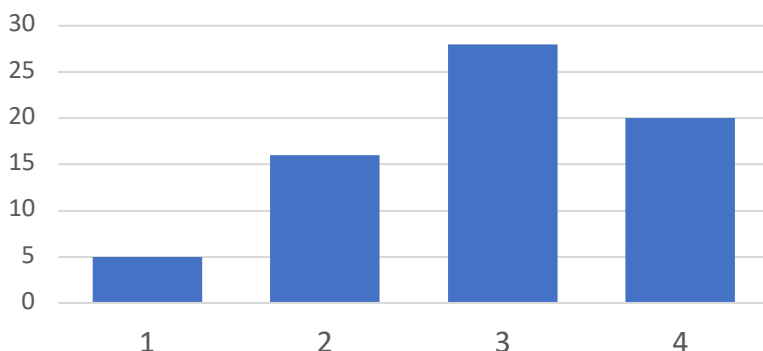
カテゴリ	件数	全体に対する%
1	5	7.2%
2	23	33.3%
3	26	37.7%
4	15	21.7%
サンプル数	69	100.0%

自ら設定した課題について、多様な視点から建設的に考察することができる。



カテゴリ	件数	全体に対する%
1	5	7.2%
2	16	23.2%
3	28	40.6%
4	20	29.0%
サンプル数	69	100.0%

学んだ知識を有機的に結びつけて、企業や社会に貢献することができる。



卒業生 仕事ぶりアンケートの結果

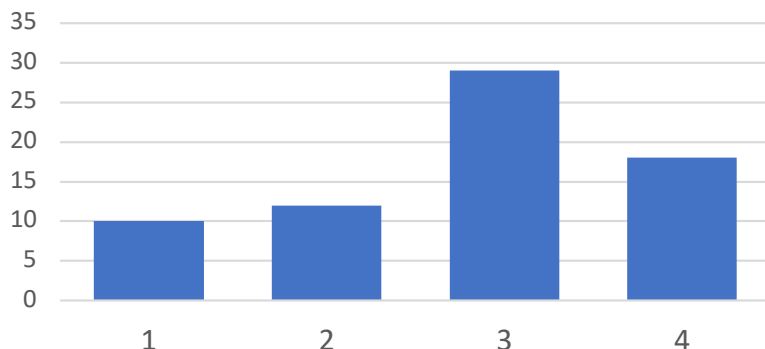
※2025年2月に、本学2022年～2024年卒業生の就職した企業・事業所を対象に実施

キャリア教養学科卒業生に対する評価(つづき)

※4…優れている～1…努力を要する
の順で回答

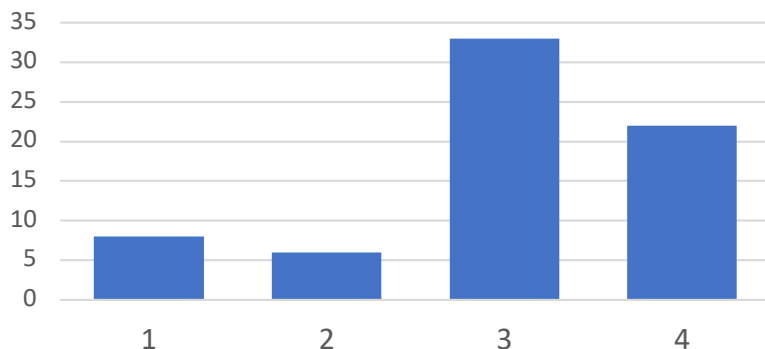
カテゴリ	件数	全体に対する%
1	10	14.5%
2	12	17.4%
3	29	42.0%
4	18	26.1%
サンプル数	69	100.0%

他者と協働するためのスキルの修得
を通じて、社会人として
自らを発信することができる。



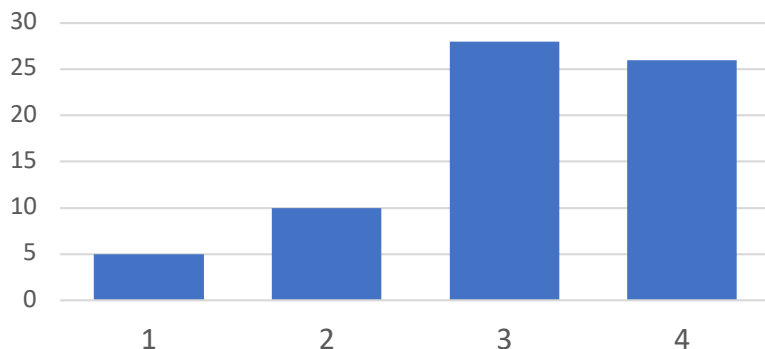
カテゴリ	件数	全体に対する%
1	8	11.6%
2	6	8.7%
3	33	47.8%
4	22	31.9%
サンプル数	69	100.0%

企業や社会における自分の役割を
自覚し、常に学び続けながら
自らの力を高めることができる。



カテゴリ	件数	全体に対する%
1	5	7.2%
2	10	14.5%
3	28	40.6%
4	26	37.7%
サンプル数	69	100.0%

多様な人とつながる
コミュニケーション力と
真摯な態度を修得している。



卒業生 仕事ぶりアンケートの結果

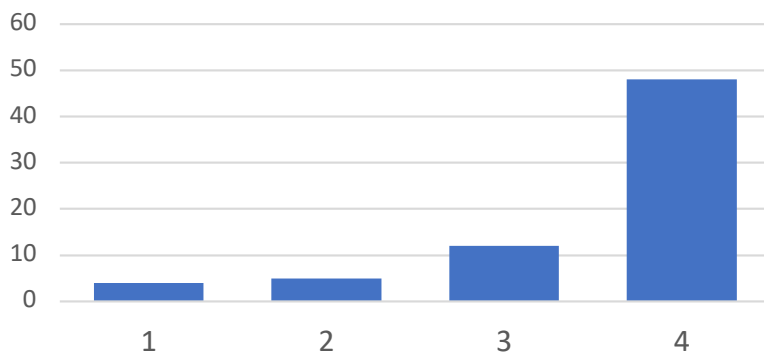
※2025年2月に、本学2022年～2024年卒業生の就職した企業・事業所を対象に実施

キャリア教養学科卒業生に対する評価(つづき)

※4…優れている～1…努力を要する
の順で回答

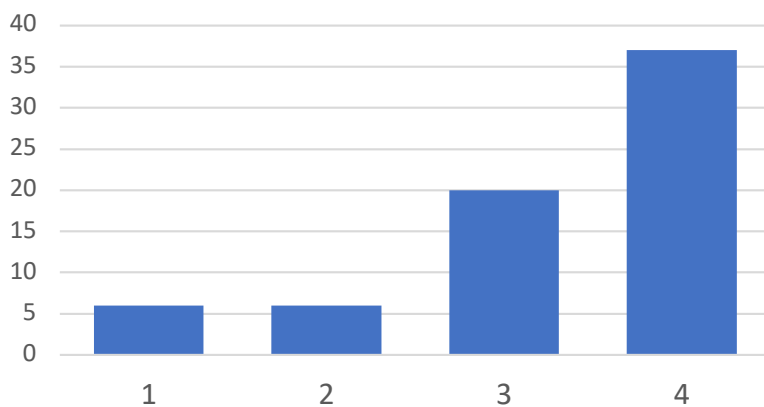
カテゴリ	件数	全体に対する%
1	4	5.8%
2	5	7.2%
3	12	17.4%
4	48	69.6%
サンプル数	69	100.0%

基本的なマナー
(挨拶・電話応対・礼儀)を
身につけている。



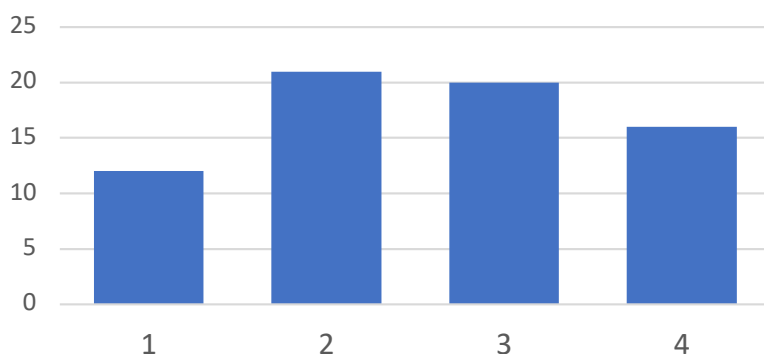
カテゴリ	件数	全体に対する%
1	6	8.7%
2	6	8.7%
3	20	29.0%
4	37	53.6%
サンプル数	69	100.0%

報告、連絡、相談を
おこなうことができる。



カテゴリ	件数	全体に対する%
1	12	17.4%
2	21	30.4%
3	20	29.0%
4	16	23.2%
サンプル数	69	100.0%

入社時または入社後3年以内に
求めるICT(情報通信技術)を
身につけている。



卒業生 仕事ぶりアンケートの結果

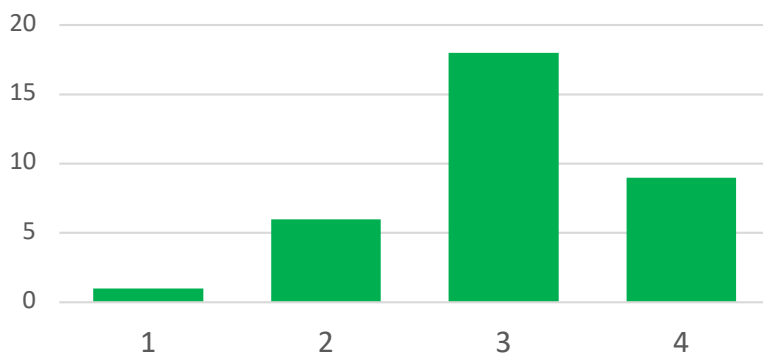
※2025年2月に、本学2022年～2024年卒業生の就職した企業・事業所を対象に実施

生活科学科食物栄養専攻卒業生に対する評価

※4…優れている～1…努力を要する
の順で回答

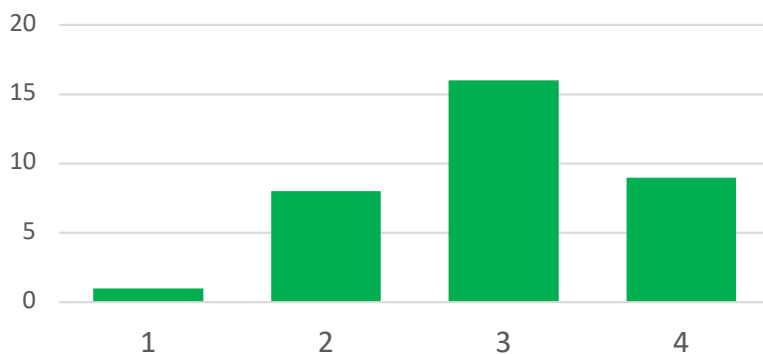
カテゴリ	件数	全体に対する%
1	1	2.9%
2	6	17.6%
3	18	52.9%
4	9	26.5%
サンプル数	34	100.0%

栄養士として求められる、
衛生管理の
知識と実践力を修得している。



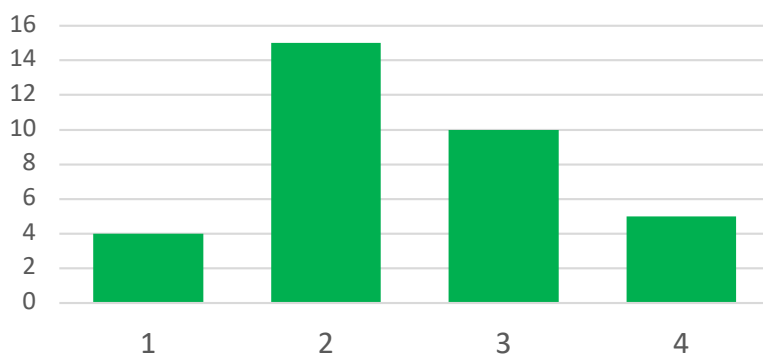
栄養士として求められる、
調理・食事管理に関する
知識と技術を修得している。

カテゴリ	件数	全体に対する%
1	1	2.9%
2	8	23.5%
3	16	47.1%
4	9	26.5%
サンプル数	34	100.0%



食育を実践できる栄養の専門知識
とプレゼンテーション能力を
修得している。

カテゴリ	件数	全体に対する%
1	4	11.8%
2	15	44.1%
3	10	29.4%
4	5	14.7%
サンプル数	34	100.0%



卒業生 仕事ぶりアンケートの結果

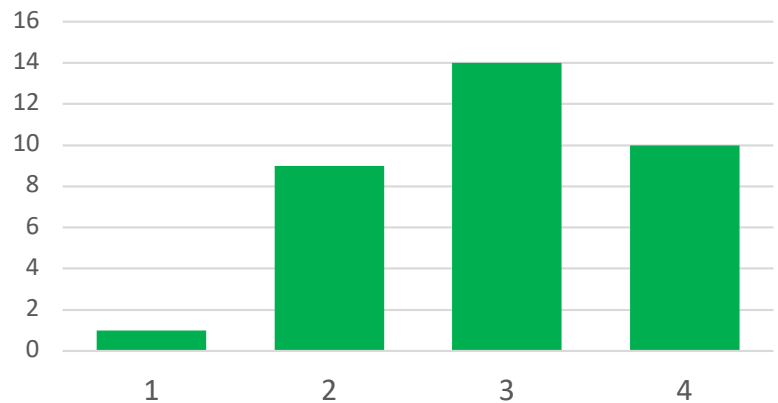
※2025年2月に、本学2022年～2024年卒業生の就職した企業・事業所を対象に実施

生活科学科食物栄養専攻卒業生に対する評価(つづき)

※4…優れている～1…努力を要する
の順で回答

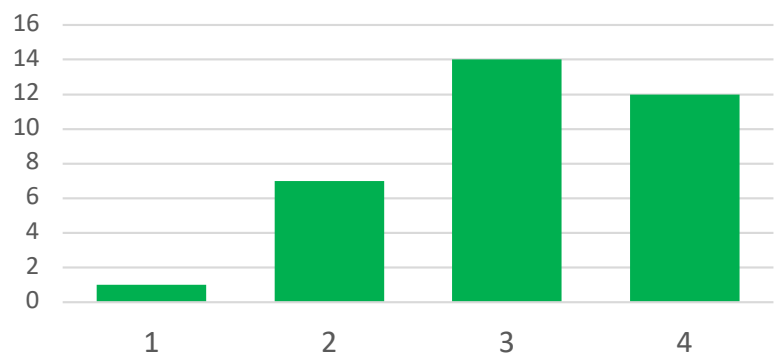
カテゴリ	件数	全体に対する%
1	1	2.9%
2	9	26.5%
3	14	41.2%
4	10	29.4%
サンプル数	34	100.0%

多様な人々と協働して課題の発見・
解決に取り組むことができる。



カテゴリ	件数	全体に対する%
1	1	2.9%
2	7	20.6%
3	14	41.2%
4	12	35.3%
サンプル数	34	100.0%

基本的なマナー
(挨拶・電話応対・礼儀)を
身につけている。



卒業生 仕事ぶりアンケートの結果

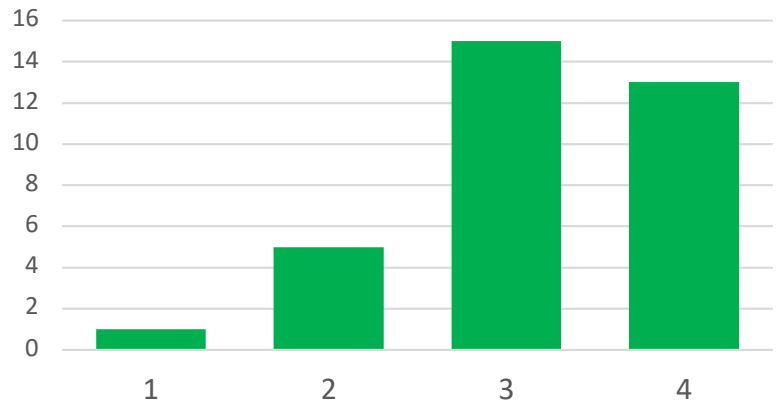
※2025年2月に、本学2022年～2024年卒業生の就職した企業・事業所を対象に実施

生活科学科食物栄養専攻卒業生に対する評価(つづき)

※4…優れている～1…努力を要する
の順で回答

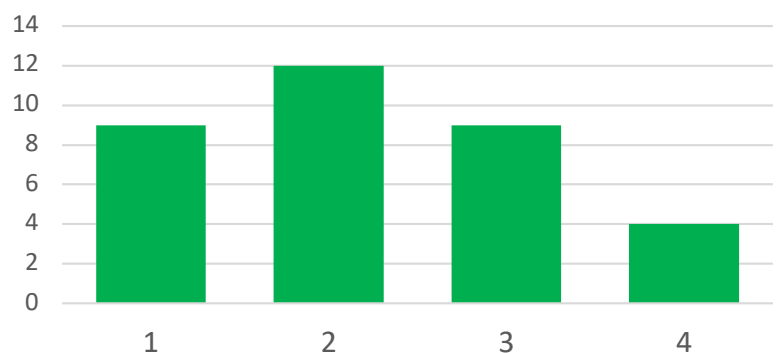
カテゴリ	件数	全体に対する%
1	1	2.9%
2	5	14.7%
3	15	44.1%
4	13	38.2%
サンプル数	34	100.0%

報告、連絡、相談を
おこなうことができる。



カテゴリ	件数	全体に対する%
1	9	26.5%
2	12	35.3%
3	9	26.5%
4	4	11.8%
サンプル数	34	100.0%

入社時または入社後3年以内に
求めるICT(情報通信技術)を
身につけている。



卒業生 仕事ぶりアンケートの結果

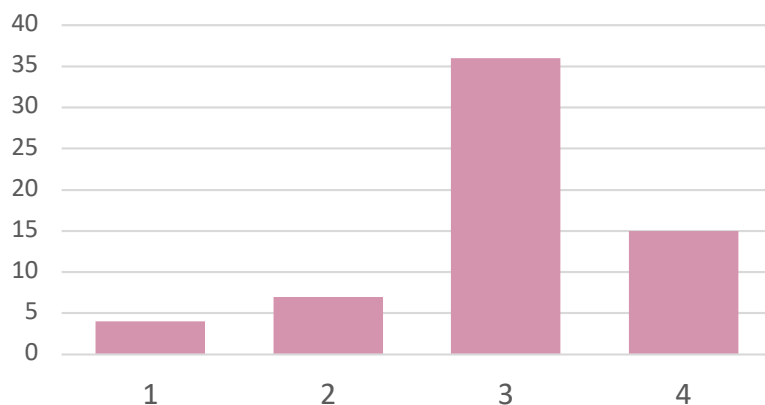
※2025年2月に、本学2022年～2024年卒業生の就職した企業・事業所を対象に実施

生活科学科福祉こども専攻こども保育コース卒業生に対する評価

※4…優れている～1…努力を要する
の順で回答

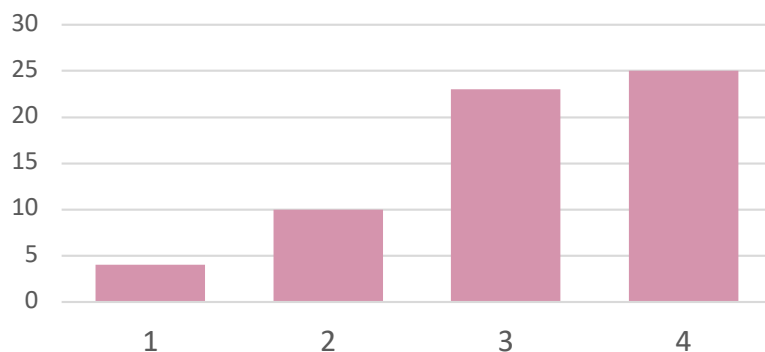
カテゴリ	件数	全体に対する%
1	4	6.5%
2	7	11.3%
3	36	58.1%
4	15	24.2%
サンプル数	62	100.0%

保育者として求められる
専門的知識・技術を習得している。



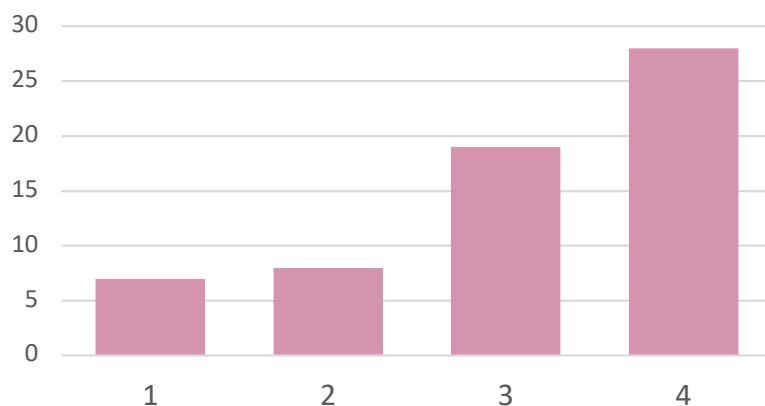
カテゴリ	件数	全体に対する%
1	4	6.5%
2	10	16.1%
3	23	37.1%
4	25	40.3%
サンプル数	62	100.0%

こどもや家庭及び地域について理解
し、保育実践から学ぶ
姿勢を身につけている。



カテゴリ	件数	全体に対する%
1	7	11.3%
2	8	12.9%
3	19	30.6%
4	28	45.2%
サンプル数	62	100.0%

保育に必要なコミュニケーション力
を身につけている。



卒業生 仕事ぶりアンケートの結果

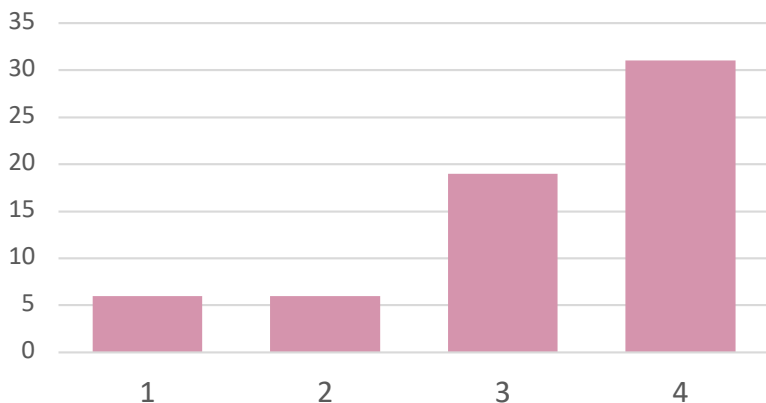
※2025年2月に、本学2022年～2024年卒業生の就職した企業・事業所を対象に実施

生活科学科福祉こども専攻こども保育コース卒業生に対する評価 (つづき)

※4…優れている～1…努力を要する
の順で回答

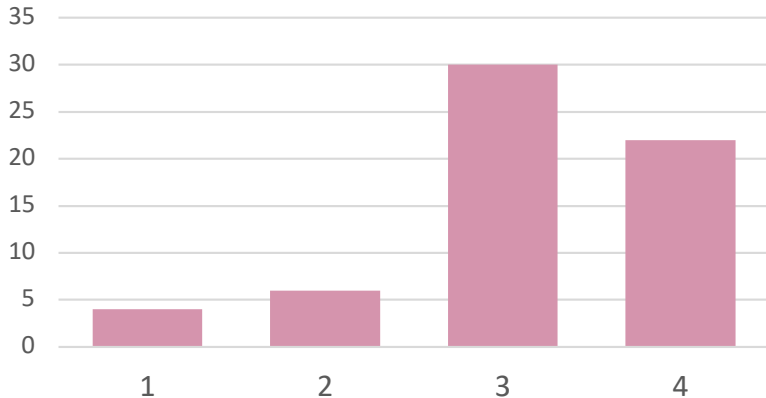
カテゴリ	件数	全体に対する%
1	6	9.7%
2	6	9.7%
3	19	30.6%
4	31	50.0%
サンプル数	62	100.0%

保育者として多様な人々と
協働する必要性を理解できる。



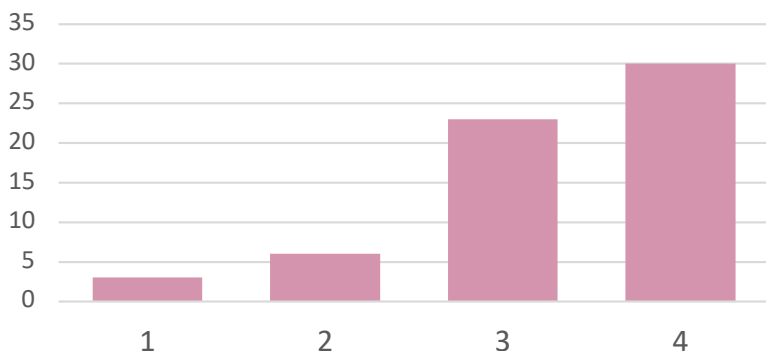
「子どもの最善の利益」を
考え続けることができる。

カテゴリ	件数	全体に対する%
1	4	6.5%
2	6	9.7%
3	30	48.4%
4	22	35.5%
サンプル数	62	100.0%



基本的なマナー
(挨拶・電話応対・礼儀)を
身につけている。

カテゴリ	件数	全体に対する%
1	3	4.8%
2	6	9.7%
3	23	37.1%
4	30	48.4%
サンプル数	62	100.0%



卒業生 仕事ぶりアンケートの結果

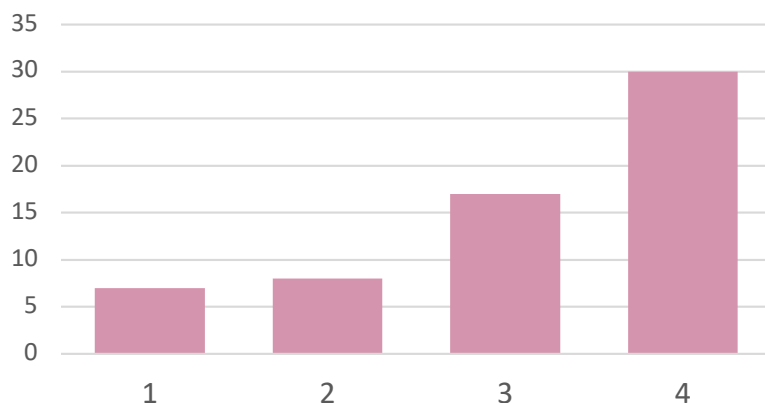
※2025年2月に、本学2022年～2024年卒業生の就職した企業・事業所を対象に実施

生活科学科福祉こども専攻こども保育コース卒業生に対する評価 (つづき)

※4…優れている～1…努力を要する
の順で回答

カテゴリ	件数	全体に対する%
1	7	11.3%
2	8	12.9%
3	17	27.4%
4	30	48.4%
サンプル数	62	100.0%

報告、連絡、相談を
おこなうことができる。



カテゴリ	件数	全体に対する%
1	11	17.7%
2	8	12.9%
3	21	33.9%
4	22	35.5%
サンプル数	62	100.0%

入社時または入社後3年以内に
求めるICT(情報通信技術)を
身につけている。

